

三岐線に
新車両!!

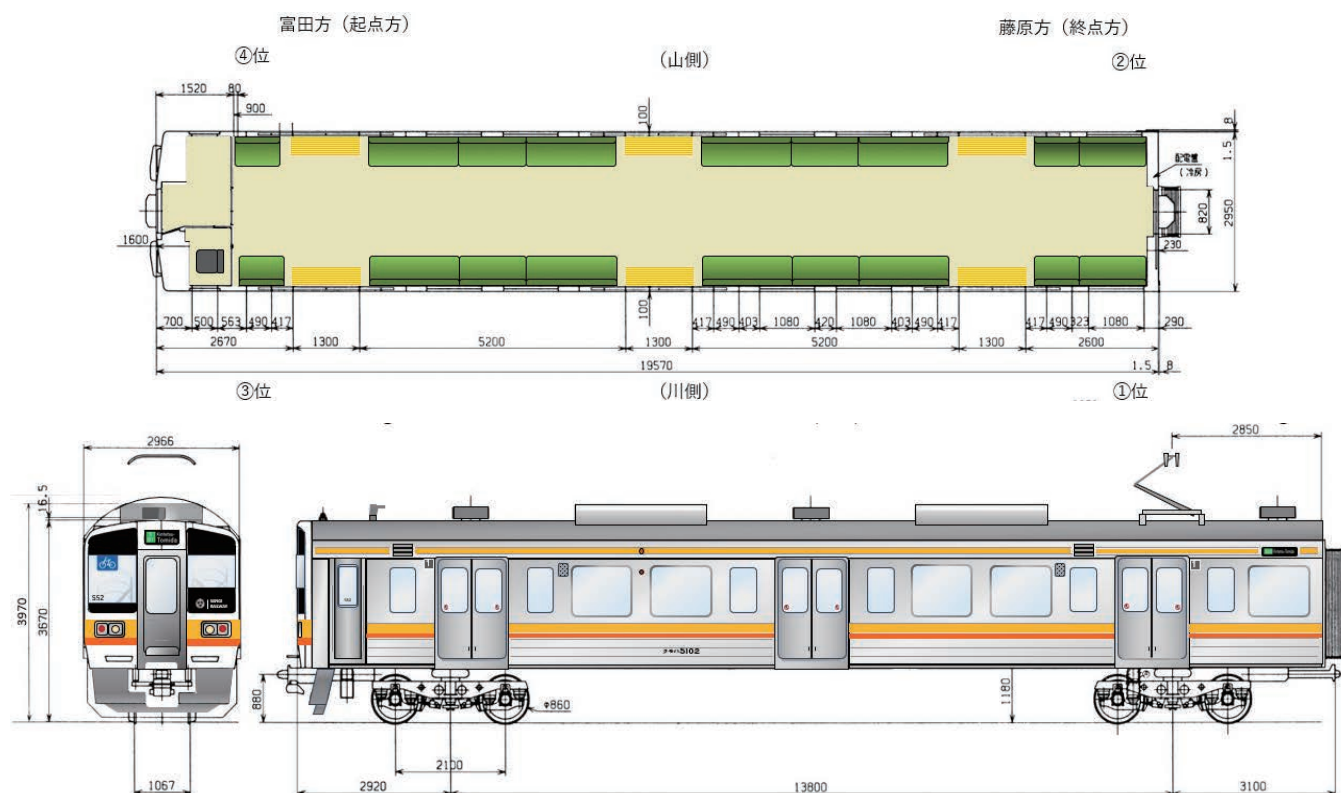
三岐線5000系導入

2025年5月より、三岐線では5000系と呼ばれる新車両が運行しています。

5000系はJR東海211系5000代として誕生後、長年にわたり中央線や東海道線等で活躍していました。片側3ドア、ロングシートで3～4両編成であり、車体は腐食に強いステンレス製であることから、三岐線の車両更新用として導入が実現しました。静岡地区で最後の営業を終えた後、2024年3月19日深夜から翌日早朝にかけて三岐線との接続駅である関西本線富田駅まで自走により回送されました。211系の他社譲渡は初めてでありSNSでも話題に上がりました。最終的には合計12編成36両が移籍し、今後部品取得用を除いて順次改造工事を実施いたします。

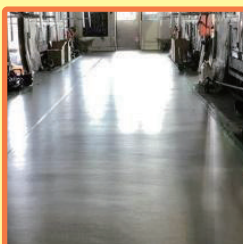
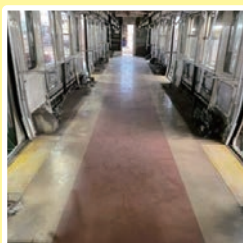
車両デザイン

黄色とオレンジの帯が特徴です！



こんなところが変わってます！

心地いい空間で、ピカピカの車内でお客様に快適さを！



正面のライトも新しくなりました！より明るいライトで安全運転。



見やすい大きな液晶パネルに！一目で駅名がわかり、降りる駅の確認も安心。

